



## 「本年もよろしく申し上げます」

校長 曾我 泉

新年を迎えました。新春のお喜びを申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。

令和4年の今年は寅年です。

「寅年」のいわれについて調べてみました。「寅」は、「演」が由来といわれ、「人の前に立つ」、演と同じ読みの「延（えん）」から「延ばす・成長する」という意味をもっているそうです。そこから、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」にもつながるようです。

トラの入ったことわざを見て見ると、トラの勇猛果敢な姿が見えてきます。そのことから、問題が明瞭になりやすいとも言われているようです。

課題を明確にし、課題を解決するために工夫して挑戦することは、「輝く西原っ子」になるために、子供たちが繰り返し行ってきていることです。さらなる発展をめざし「新しいことにもトラ（寅）イして、笑顔（ガオー）」で、過ごせるように、教職員一同、子供たちの成長を支えてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

### 1月の生活目標

「あいさつ強化月間」

- ①明るくあいさつしよう
- ②だれにでもあいさつしよう
- ③すすんであいさつしよう
- ④心をこめてあいさつしよう

### 保健目標

かぜやインフルエンザにかからないようにしましょう

### 給食目標

給食を知ろう

### 地域

1月16日（日）は、代々木公園を会場に「しぶやニュー駅伝」が開催される予定です。本校の6年生代表児童や先生も走ります。（無観客開催です）

### 90歳の同窓生を迎えて

12月20日に、90歳の同窓生の方が4名、ご来校されました。西原小学校同窓会による企画です。

第2次世界大戦の戦況が悪化した昭和20年3月。同窓生の方々の卒業式が始まりました。しかし、始まった卒業式は空襲警報で中断されてしまいました。証書授与が、ほんの数人まで進んだところだったそうです。結局、卒業証書を手にする事ができたのは、それから42年後の昭和62年3月でした。その時の6年生と一緒に卒業式を行い、卒業証書を手にしたのです。42年ぶりの卒業式は、テレビのニュースでも話題となり、取り上げられたそうです。

同窓生の皆さんからは、42年ぶりの卒業式の様子はもちろんのこと、小学生だったころの西原の地域の様子も教えていただきました。牧場があったこと、玉川上水が流れていたこと、学校は門の位置が違っていただけなどをお聞きしました。ちょうどお昼の放送で校歌が流れたことで、今の校歌が、昭和30年に作られたものであることを確認することがつながりました。

また、戦時中のお話もお聞きしました。集団疎開についてや防空壕のこと、食べ物がなかったこと…。焼夷弾により新宿までが焼け野原になっていた話には、驚くばかりでした。貴重な機会に立ち会えたことを、ありがたく思いました。

